

< 2022年度 >

令和4年度 全国高等学校・中学校ゴルフ選手権秋季東北大会

ローカルルールと競技の条件

開催日：2022年10月20日(木)～21日(金)

開催コース：棚倉田舎倶楽部

標記競技は R&A と USGA が承認したゴルフ規則(2019年1月施行)と下記のローカルルールと競技の条件を適用する。ローカルルールと競技の条件の修正や追加については各競技の競技規定やプレーヤーへの注意事項、および各会場の公式掲示板で確認すること。下記に参照するローカルルールの全文については2019年1月発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること(www.jga.or.jpで閲覧可)。別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(ストロークプレーでは2罰打)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則18.2)

- (1) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (2) No.7 ホールの左側及びグリーン周りのアウトオブバウンズを定める白杭は、No.7でのプレーについてのみアウトオブバウンズの境界となり、そのホールでプレーした球が、この白杭を超えて他のホールに止まった場合はアウトオブバウンズの球とする。

2. ペナルティーエリア(規則17)

- (1) ペナルティーエリアの縁はその杭の外側の縁となり、杭自体はペナルティーエリア内である。
- (2) No.13ホールにおいて、右側のペナルティーエリアに球が入った場合は、規則17の他、ローカルルールひな型E-1ドロップゾーンの救済を受けることもできる：救済を受ける場合、プレーヤーは球をそのドロップゾーンの中にドロップし、その球はそのドロップゾーンの中に止まらなければならない。(罰1打)

3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則16)

(a) 修理地

- (1) 青杭を立てた白線で囲まれた区域。
- (2) レフェリーが異常な損傷とみなした地面。
- (3) 張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型F-7を適用する。
- (4) パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則16.1に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。

(b) 動かさない障害物

- (1) 白線の区域と動かさない障害物が繋がられている場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
- (2) U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない(例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にあるU字排水溝)。
- (3) 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。

(c) 地面にくい込んだ球

規則16.3は次のように修正される：バンカーの壁やヘリ(積芝の土の側面)にくい込んだ球について罰なしの救済は認められない。

4. 不可分な物

次のものは不可分な物であり、罰なしの救済は認められない：

- (1) 樹木に密着させてある巻物。

5. クラブと球

- (1) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型G-1を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
- (2) 適合球リスト：ローカルルールひな型G-3を適用する。このローカルルールの違反の罰：失格
- (3) ストロークを行う時、プレーヤーはパターを除き46インチの長さを超えてはならない

(ローカルルールひな型 G-10) 違反の罰：失格

注：適合クラブと球の更新されたりリストは www.jga.or.jp あるいは www.randa.org で閲覧できる。

6. プレーの中断 (規則 5.7)

次の信号がプレーの中断と再開に使われる：

差し迫った危険のための即時中断-1回の長いサイレン

危険な状況ではない中断-3回の連続する短いサイレン

プレーの再開-2回の連続する短いサイレン

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

7. 練習 (規則 5.5 b)

(1) ストロークプレーのラウンド前、またはラウンドとラウンドの間

ローカルルールひな型 I-1.2 を適用し、規則 5.2b は次の通り修正される：

「ラウンド前やラウンドとラウンドの間に、プレーヤーは競技コースで練習してはならない。」

規則 5.2 の違反の罰：規則 5.5 b の罰則規定を参照。

例外：プレーヤーは競技日に練習用に用意されているコース内のすべての練習区域を練習のために使うことができる。

(2) 終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くで練習することを禁止する

ローカルルールひな型 I-2 を適用し、規則 5.5b は次の通り修正される：

「2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。」

8. キャディー

正規のラウンド中、プレーヤーのキャディーの使用を禁止する。このローカルルールの違反の罰：プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。

違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

9. 後方線上の救済を受けて、救済エリアの外からプレーした球 (ローカルルールひな型 E-12)

後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則 (規則 16.1 c (2)、17.1 d (2)、19.2 b、19.3 b) が要求する救済エリア内に球をドロップしたが、その救済エリアの外に止まった球をプレーした場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた箇所から 1 クラブリングス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない

10. 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替えについて (ローカルルールひな型 G-9)

「規則 4.1b(3)は次のように修正される：

プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則 4.1b(4)に基づいてそのクラブを別のクラブに取り替えることができる。

クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則 4.1c(1)の処置を使用して、すぐにプレーから除外しなければならない。

このローカルルールについての詳細はローカルルールひな型 G-9 を参照のこと。

競技の条件

1. 移動 : 正規のラウンド中、プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。
ただし、委員会や認めた場合や、事後承諾された場合は除く。
ローカルルールの違反の罰 : 「ローカルルールひな型 G-6」を適用する。

2. キャディー : 正規のラウンド中、競技者のキャディー使用は禁止する。
この条件の違反の罰は : 「ローカルルールひな型H-12」を適用する。
3. スコアカードの提出 : 競技におけるスコアの提出はエリア方式とする。
4. 競技終了時点 : 競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注 意 事 項

1. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
3. 練習は、指定練習場にて行い 1 人 1 コインまでとする。
打球練習場においては備え付けの球を利用すること。プレー後は、3 コイン 1 コイン 30 球 (330 円 (税込) を限度とし、20 日は 17 時 00 分までとする。
4. プレーの進行に留意し先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。
5. プレー中、携帯電話などの電子機器の使用を禁止する。
6. キャンセルの場合、開催コース(0247-33-3196)へ FAX にて連絡のこと。
7. 棚倉田舎倶楽部を利用する際には、ゴルフ場利用税の非課税の適用を受けるために、書類の提出または提示してください。詳細については、要項 2 枚目の「参加者の皆さんへ」を参照してください。
8. 手引きカートの使用を認めます。
9. 今大会のみネックウォーマーの着用を認めます。

お 知 ら せ

1. 開 場 : クラブハウス・レストラン・練習場とも午前 6:00 とする。
2. 使用コース : アウト (東コース)・イン (西コース)
3. 受 付 : 選手は 30 分前には受付を終了し、
スタート 10 分前にはティーイングラウンド周辺に待機のこと。
4. 朝 食 : ゴルフ場レストランでとることができます。
(エントリー時に申し込んだ者、ロッジ宿泊者)
5. 原則スループレーです。
ハーフ終了後、マスター室からの指示に従い、待ち時間に昼食をとっても良い。
6. 選 手は、① ルールブック(2019年版)
②目土袋
③グリーンフォーク
④大会実施規定・ローカルルール を必ず所持すること。
また、ジュニアゴルファーとして相応しく無い選手は競技委員会により
何らかの処分をします。
7. 保護者の昼食 : レストランの利用可です。
8. 表 彰 式 : 入賞者のみでレストランで行います。
制服を着用のこと。

※ 棚倉田舎倶楽部の宿泊料金(朝食代込み、夕食別)

- ① 生徒 : ￥3,300
- ② 顧問 : ￥4,550
- ③ 保護者 : ￥5,094